

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人 Collable

1 事業の成果

令和6年度は、インクルーシブデザインやインクルーシブな環境づくり、機会づくりに関する活動が民間を通じて特に広がった。また、ワークショップのような一時的な場の設計や進行だけでなく、課題解決のための実証フェーズの取り組みや、中長期的な取り組み、アクセシビリティに関する取り組みが大幅に拡充した。

インクルーシブデザインおよびファシリテーションに関しては、ミュージアムだけでなく、その考え方の推進や、各企業・団体がもつアセットや事業領域に関連した、多様性の課題に対してアプローチする機会が増えた点が特徴である。

アクセシビリティに関する取り組みは、インクルーシブなプロジェクトに取り組む手前のアプローチとして社会的なニーズが顕在化している。例えば Web アクセシビリティは民間事業者の合理的配慮の取り組みとして社会で広く取り込まれる傾向にあり、我々もその影響を受けている。アクセシビリティを入口に、インクルーシブな取り組みを目指していくという流れが各企業団体で増えていくのではないだろうか。

一方で、インクルーシブな機会づくりのためのファシリテーションを担う人材の不足が課題である。組織内でも人材が必要であると同時に、これは社会の中で多様な人々と共に学び創造する場のファシリテーターの育成と拡充が、これからの社会で欠かせない。インクルーシブとアクセシビリティというキーワードをフックにした認知拡大の手応えを得ているので、引き続き取り組みの重要性について発信していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 12339 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
インクルーシブ・ファシリテーションに関する事業	障害や年齢、性別等のさまざまな違いのある人たちの共創を実現するワークショップなどの場作りにおいて必要なファシリテーションの考え方である「インクルーシブファシリテーション」の知見整理と社会啓発、情報発信。またはインクルーシブデザインに関するプロジェクト実施。 プロジェクト数	4月1日 ～ 3月31日	東京都	7人	日本国内の企業および団体担当者、一般参加者	約2000名	6478
インクルーシブプロジェクトに関するサーチ事業	障害等さまざまな違いのある人たちの新しい価値を生み出すインクルーシブデザインを中心とした調査および情報発信を実施。	4月1日 ～ 3月31日	東京都	4人	日本国内 DE&I に関心のあ	約50名	284

					る個人・ 団体		
アクセシビリティ関連事業	Web アクセシビリティ向上のプロジェクトやその他の広義のアクセシビリティ向上に関する取り組みと発信。2つのWeb アクセシビリティ診断のプロジェクトに従事。	4月1日 ～ 3月31日	東京都	3人	アクセシビリティの課題意識のある企業お呼び団体	約名 1000	1584
研修及び講座・設計・学習プログラム開発事業	インクルーシブな場のデザインについての学習機会の提供およびプログラムの開発、学校現場等でのプログラム実施。	4月1日 ～ 3月31日	東京都	5人	DE&I に関心のある個人・団体	約 200 名	3450
事務局代行運営事業	学会編集委員会の運営に従事。	4月1日 ～ 3月31日	東京都	1人	関連団体に所属する個人	約 100 名	543

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)